

学校法人北里研究所報

第156号

北里研究所旧本館（博物館明治村）

目次

- トピックス……………(2)
 - ・オープンキャンパス番外編を開催しました
- 会議結果報告
 - 《2月理事会承認》
 - ・2022年度事業計画の追加・変更・取下げ……………(3)
 - ・北里大学メディカルセンターの組織変更及び設置規程の改正…(4)
 - ・人事……………(4)
 - 大学教育職の採用
 - 大学教育職の昇任
 - 大学教育職の配置換及び昇任
 - 嘱託職員の採用
 - 任期制教員の再任
 - 第2種特任教授の任用
 - 第3種特任教授の任用
 - 事務職員（部長）の人事異動
 - ・北里大学名誉教授……………(5)
 - ・北里大学と湘南白百合学園中学・高等学校との教育交流に関する協定の締結……………(5)
 - ・南魚沼市看護師確保のための特別支援制度に関する規程（保健衛生専門学院所管）の改正……………(5)
 - ・北里大学における研究活動上の不正行為の防止及び対応に関する規則の改正……………(5)
 - ・医学部 相模原市寄附講座「地域児童精神科医療学」の設置期間の更新……………(6)
 - 《2月理事会了承》
 - ・常任理事（基本担当業務）の解任及び指名……………(7)
 - 《2月学部長会了承》
 - ・東洋医学総合研究所改組及び未来工学部設置に伴う教学系規程等の改正……………(7)
 - ・「教員組織の編制方針」の変更……………(8)
 - ・かながわ女性の活躍応援団の「個別行動宣言」……………(8)
 - ・医学部の教育研究組織の変更（附属施設の部門廃止）…………(8)
 - ・北里大学北里会会則の改正……………(8)
 - ・人事……………(9)
 - 附属施設長の任用
- イベント……………(9)
 - ・第20回北里プロテオーム研究会
 - ・第47回市民公開講座
 - ・第46回若手Lab
- CO₂排出量と光熱水費（2023年1月）……………(10)

学校法人北里研究所は、北里柴三郎博士の精神に則り、

「いのちを^{まも}り、生命の真理を探究し、

実学の精神をもって社会に貢献する。」ことを理念とする。

北里精神（建学の精神）

- | | |
|-------|---|
| 開 拓 | 一事を成してパイオニアたれー
科学の世界ではパイオニアとなり、独創性に富んだアイデアを持つ。 |
| 報 恩 | 一人に交わって恩を思えー
自分を育ててくれた人と社会に感謝し、社会に貢献することで、恩に報いる。 |
| 叡智と実践 | ーそして叡智をもって実学の人としてー
学んで得た知識と技術を実践の場に活かし、社会に還元する。 |
| 不撓不屈 | ー不撓不屈の精神を貫けー
そのためには、いかなる困難にも屈することなく、果敢にチャレンジする。 |



トピックス

オープンキャンパス番外編を開催しました

2月19日(日)、相模原キャンパスで北里キャンパスナビゲーター（北里大学在学生の広報団体）主催の「オープンキャンパス番外編」を開催しました。

オープンキャンパス番外編は、中学3年生～高校2年生を対象に、学生目線から北里大学の魅力を伝え、教育・研究・学生生活等について理解を深めてもらうことを目的としており、企画から運営までの全てをキャンパスナビゲーター主体で行っています。今年は3年ぶりに対面で開催し、座談会や学部別キャンパスツアー、個別相談を実施しました。

座談会は、「1年次・教養科目について」、「実習・実験、資格について」、「医療系学部の学びについて」、「生命科学系学部の学び、教職課程について」の4テーマに分かれて実施されました。初めはキャンパスナビゲーター、参加者ともに緊張している様子でしたが、キャンパスナビゲーターが和やかな雰囲気をつくり、多くの質問が寄せられ、活発な交流が行われました。また、個別相談では、学部ごとに分かれて、授業や大学生活のことだけでなく、受験時期の勉強方法などの相談にも応じ、キャンパスナビゲーター自らの経験を伝えていました。今回は、対面開催経験のあるキャンパスナビゲーターがほとんどいない中での実施でしたが、参加者に北里大学の魅力を知ってもらう貴重な機会となりました。



受付



座談会



キャンパスツアー



個別相談

会議結果報告

※「学校法人北里研究所報」には、原則として理事会の承認事項を掲載します。
 ※各規程の全文は、「教職員専用サイト諸規程」に収録します。
 ※人事は、「公示」により公表します。

《2月理事会承認》

2022年度事業計画の追加・変更・取下げ

■総合事業計画（追加）

〔取組課題〕

医師の働き方改革の推進に向けた取組【2年計画1年目】

〔事業概要〕

医師の働き方として、2024年度より時間外・休日労働時間の上限規制が開始される。この法規制に対応するには、労使協定など法人として統一した規程を整備する必要がある。また、3病院共通事項として取り組むべき課題等を整理し解決する必要があるため、適用が開始されるまでの2年計画として、新たに発足した病院群医師の働き方改革検討委員会を中心に3病院、法人、医学部協働で推進する。

①2022年度（1年目）

- ・裁量労働制撤廃及び新勤務制度・診療体制の確立
- ・自己研鑽の定義作成
- ・宿日直体制の見直し及び宿日直許可取得

②2023年度（2年目）

- ・医療機関勤務環境評価センターによる評価受審に向けた労働時間短縮計画の作成・承認
- ・追加的健康確保措置の実施体制構築
- ・勤務間インターバル規制の適用体制構築

■医療衛生学部（追加）

〔取組課題〕

医療衛生学部A1号館5階改修工事計画【2年計画1年目】

〔追加理由〕

本学部のA1号館5階503研究室は本来であれば1研究室が使用する広さだが、現在保健衛生学科の「精神保健学」と「心理学」の2研究室が同居している。その理由は、保健衛生学科の改組計画〔1専攻を2専攻に変更し収容定員増を計画、後に2コース化（環境保健学コース／臨床心理学コース）に変更〕の審議・承認時期〔2018年度第2回医療衛生学部教授会（2018年5月29日開催）〕には新A号館の基本設計は既に終了し、実施設計が終了間際（2018年8月終了）であったことから、新たに1研究室のスペースを増やすことは非常に困難であったことがあげられる。2021年度より2コース制（2年次から導入）が始まり、現在「精神保健学研究室」のスペースには「精神保健学」教員3名と学生18名（学部生9名、大学院生9名）に、「心理学」教員2名と学生6名（学部生3名、大学院生3名）が間借りをし、計29名が過密な状態で同居している。一方、同じ5階には、教員の退職および改組による用途変更により使用されなくなった保健衛生学科の「水処理実験室」と「粉じん実験室」があることから、学生への教育的配慮及び教員への教育・研究上の配慮の

観点から、これを改修し新たに「心理学研究室」のスペースを設ける。

〔事業概要〕

保健衛生学科の「水処理実験室」と「粉じん実験室」を改修して、現在「精神保健学研究室」に間借りしている「心理学研究室」のスペースを新たに設ける。

■北里大学病院（①：追加、②③④⑤⑥：変更、⑦⑧：取下げ）

〔取組課題①〕

臨床研究部グローバル臨床研究支援センターの相模原への移転【1年計画】

〔事業概要〕

臨床研究部グローバル臨床研究支援センターは、2018年7月に臨床研究機構の廃止に伴い当院に組み入れられたが、その後も業務効率や業務繁忙等の理由により引き続き執務場所を白金キャンパスに置いていた。しかしながら、白金キャンパスにあることで、相模原キャンパスにある他の当院研究支援部署との有機的な連携が十分に行えない、安定した収支構造の確保が難しい等の問題があった。これらの状況を踏まえ、研究支援組織としての組織力の向上、人材の育成、最適な配置など、貴重な人的リソースの最大限の有効活用を目的とした、当院内の「臨床研究に携わる組織」の統合・再編計画を2023年度事業計画として進めることとなったため、相模原キャンパスへの移転を計画する。

〔取組課題②〕

病院情報システム整備計画【6年計画6年目】

〔変更理由〕

- ・重症系及び手術部門システム更新
法人からの依頼による2022年度収支改善に向けた執行繰延べ。
- ・ネットワーク機器更新
インターネット回線を介したクラウドサービスの利用促進に伴い、増加するネットワーク通信量に合わせた回線増強を行うためには、キャンパス・病院内の基幹ネットワークの強化が必要不可欠のため、計画を見直す。

〔取組課題③〕

指示看護ワークシート及び指示注射ワークシートのペーパーレス化【2年計画2年目】→【3年計画2年目】

〔変更理由〕

本計画により、指示出し・指示受けの電子化の実現に向けて、ペーパーレス化の検討を進めているが、整備費用削減の必要ならびにスマートホスピタル構想の進捗も鑑み、2023年度中に、業務効率と医療安全を優先とし、システム改修の対象範囲の見直しを含めて継続検討とする。

〔取組課題④〕

本館空調用熱源機器（空冷ヒートポンプチラーユニット）整備計画【4年計画1年目】

〔変更理由〕

2022年9月20日付けの契約締結により、第1期の整備工事を予定していたが、施工業者より、世界的な半導体等の不足やCOVID-19によるパンデミック、ウクライナ戦禍による物流網の混乱によって部材の入荷が遅延して

<p>おり、工期の延長依頼があったため、2022年度計画分を2023年度に繰り延べる。</p> <p>〔取組課題⑤・⑥〕</p> <p>⑤総合手術センター術野映像システム等の更新計画【3年計画2年目】</p> <p>⑥医療機器更新計画（ME部）[心拍出量測定装置]【1年計画】</p> <p>〔変更理由〕</p> <p>法人からの依頼による2022年度収支改善に向けた執行繰延べ。</p> <p>〔取組課題⑦〕</p> <p>本館ボイラー設備ドレン配管改修工事(新規省エネ案件)</p> <p>〔取下げ理由〕</p> <p>COVID-19によるパンデミック及びウクライナ戦禍等の影響により、部材調達に12か月以上を有し、今年度の事業として完遂することが困難であり、併せて部材費や工事価格も高騰し大幅な予算超過が見込まれる状況を総合的に判断し、2022年度事業計画の取下げ及び2024年度以降の重点事業計画を視野に入れ計画の見直しをする。</p> <p>〔取組課題⑧〕</p> <p>歯科システムの更新計画</p> <p>〔取下げ理由〕</p> <p>5年保守期間が経過したため、更新予定としていたが、スポットによる単年保守が2年延長可能となったことから、2024年度に実施を予定することとなったため再申請をする。</p> <p>■北里研究所病院（追加）</p> <p>〔取組課題〕</p> <p>地域包括ケア病棟の運用継続に伴う対応【1年計画】</p> <p>〔事業概要〕</p> <p>2023年度の地域包括ケア病棟（6階38床）の運用継続に向けて、2023年度より適用される「地域包括ケア病棟入院料」の施設基準に対応するため併設すべき訪問看護ステーションを白金キャンパス職員寮1階（2室：119号室・120号室 事務室及び面談室）に設置する。なお、当該訪問看護ステーションは外部居宅介護事業者の誘致によって運営することとし職員寮の使用にあたっては賃貸借契約を締結する。</p> <p>北里大学メディカルセンター組織変更及び設置規程の改正</p> <p>〔改正理由〕</p> <p>業務の実態に即した組織及び名称へ改正する。</p> <p>〔組織変更内容〕</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 教育研究部門を廃止し、臨床研修センターを臨床研修・教育センターに改め、医師、学生、その他の医療従事者に係る教育及び研修の機能を集約させる。 2) 受託事業部門を廃止し、治験管理室、臨床研究管理室を統合して、臨床研究センターとする。これを研究センターから研究部に名称変更した下部組織として位置付ける。 <p>〔設置規程の改正概要〕</p> <p>該当の第15、16、33～36条の条項を改正する。</p>	<p>〔改正・施行日〕</p> <p>2023年2月17日</p> <p>人事</p> <p>〔大学教育職の採用〕</p> <p>根岸 健一（薬学部教授・薬学研究科専任教授） 任期：2023年4月1日～2028年3月31日 (2023年4月1日付)</p> <p>〔大学教育職の昇任〕</p> <p>山本 洋（一般教育部教授） 准教授から教授へ 任期：2023年4月1日～2028年3月31日 (2023年4月1日付)</p> <p>〔大学教育職の配置換及び昇任〕</p> <p>大津 真（医療衛生学部教授） 医学部助教から医療衛生学部教授へ 任期：2023年4月1日～2028年3月31日 (2023年4月1日付)</p> <p>〔嘱託職員の採用〕</p> <p>西原 秀夫（海洋生命科学部【教職課程】教授） 任期：2023年4月1日～2024年3月31日 (2023年4月1日付)</p> <p>〔任期制教員の再任〕</p> <p>廣瀬 友靖（大村智記念研究所教授・感染制御科学府専任教授） 任期：2023年4月1日～2028年3月31日</p> <p>岩月 正人（大村智記念研究所教授・感染制御科学府専任教授） 任期：2023年4月1日～2028年3月31日</p> <p>田中 克俊（医療系研究科専任教授） 任期：2023年4月1日～2028年3月31日</p> <p>〔第2種特任教授の任用〕</p> <p>堀 良子（看護学研究科特任教授） 任期：2023年4月1日～2024年3月31日</p> <p>〔第3種特任教授の任用〕</p> <p>厚田幸一郎（薬学部特任教授） 任期：2023年4月1日～2024年3月31日</p> <p>吉山 友二（薬学部特任教授） 任期：2023年4月1日～2024年3月31日</p> <p>岡田 文裕（薬学部特任教授） 任期：2023年4月1日～2024年3月31日</p> <p>岡田 典弘（薬学部特任教授） 任期：2023年4月1日～2024年3月31日</p> <p>供田 洋（薬学部特任教授） 任期：2023年4月1日～2023年9月30日</p> <p>榊原 康文（未来工学部特任教授） 任期：2023年4月1日～2024年3月31日</p> <p>齋藤 裕（未来工学部特任教授） 任期：2023年4月1日～2024年3月31日</p> <p>鎌田真由美（未来工学部特任教授） 任期：2023年4月1日～2024年3月31日</p> <p>島津 秀康（未来工学部特任教授） 任期：2023年4月1日～2023年8月31日</p>
---	--

〔事務職員（部長）の人事異動（2023年 4月 1日付）〕

氏名	異動後部署 職位	現部署 職位	区分
池本 尚	学事企画部 部長 点検・評価室事務室 事務長 兼務 教職課程センター事務室 事務長 兼務 地域連携室事務室 事務長 兼務 農医連携教育研究センター事務室 事務長 兼務 国際部事務室 事務長 兼務 教学系IR室事務室 事務長 兼務	学事企画部 部長 点検・評価室事務室 事務長 兼務 教職課程センター事務室 事務長 兼務 地域連携室事務室 事務長 兼務 農医連携教育研究センター事務室 事務長 兼務 国際部事務室 事務長 兼務 新学部設置準備事務室 (未来工学部) 事務長 兼務 教学系 I R 室事務室 事務長 兼務	解兼務
金子 弘幸	北里研究所病院事務部 部長 (事務部長)	北里研究所病院事務部 部長 (事務部長) 東洋医学総合研究所 事務室 部長(事務長) 兼務	解兼務 解任用 (事務長)

(※解兼務は、2023年 3月31日)

北里大学名誉教授

〔北里大学名誉教授称号授与者〕

○北里大学名誉教授規程第 2 条第 1 項第 1 号（教授歴15 年以上）による該当者 7 名

- 吉山 友二（薬学部教授）
- 熊谷 雄治（医学部教授）
- 高橋 明義（海洋生命科学部教授）
- 高松 信彦（理学部教授）
- 清原 寛章（感染制御科学府専任教授）
- 高津 昌宏（一般教育部教授）
- 伊藤 弘（一般教育部教授）

〔称号授与日〕

2023年 4月 1日

北里大学と湘南白百合学園中学・高等学校との教育交流に関する協定の締結

〔締結機関〕

湘南白百合学園中学・高等学校

〔目的〕

北里大学と湘南白百合学園中学・高等学校は相互の友好関係に基づき、北里大学は湘南白百合学園中学・高等学校の生徒の視野を広げ、進路に対する意識や学習意欲を高めるとともに、湘南白百合学園中学・高等学校は北里大学の求める学生像及び教育内容等への理解を深め、中学・高校教育及び大学教育の活性化を図る。

〔協定書に定める中学・高校・大学連携事業内容〕

- 1) 「探究活動」等における教職員及び学生と生徒の交流
- 2) 教育についての情報交換及び交流
- 3) その他双方が協議し合意した事項

〔有効期限〕

2023年 4月 1日～2024年 3月31日

南魚沼市看護師確保のための特別支援制度に関する規程（保健衛生専門学院所管）の改正

〔改正規程〕

南魚沼市看護師確保のための特別支援制度に関する規程

〔改正理由及び内容〕

第 3 条に規定する「特別支援対象者」は、南魚沼市で定める「南魚沼市看護師修学資金貸与条例」に基づき決定しているが、令和 4 年 3 月 1 日条例第16号の一部改正において、申請資格に在学生在が加えられたことから、本規程第 3 条を改正する。

〔改正・施行日〕

2023年 2月17日

北里大学における研究活動上の不正行為の防止及び対応に関する規則の改正

〔改正規則〕

北里大学における研究活動上の不正行為の防止及び対応に関する規則

〔改正内容〕

①第 2 条（定義）

特定不正行為及びその他の不正行為について、具体的な定義を追加。

②第10条第 4 項（通報の受付体制）

通報の報告先に理事長を追加。

③第28条第 5 項（認定の手続き）

調査委員会の不正認定結果報告先に、調査委員会を設置する不正防止倫理委員会を追加。

〔改正理由〕

①第 2 条（定義）

令和 3 年 2 月 9 日付文部科学省通知 2 文科科第533号「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドラインに基づく調査の実施方針の改正について(通知)・体制整備等詳細確認調査及び管理条件対応状況調査実施方針」において示された改正箇所へ対応した。なお、その他の改正箇所については本学規則内に規定されているため、改正の必要はない。

②第10条第 4 項（通報の受付体制）

通報受付時の第一報報告先を学長及び不正防止倫理委員会委員長としていたが、実際の運用に合わせ理事長を追加した。

③第28条第 5 項（認定の手続き）

調査委員会の設置は不正防止倫理委員会が行う*が、調査委員会による不正に係る認定結果の報告先は理事長及び学長のみであったため、認定結果の報告先に不正防止倫理委員会を追加した。

*第20条（調査委員会の設置）：不正防止倫理委員会 は、本調査を実施することを決定したときは、同時に、その議決により調査委員会を設置する。

〔改正・施行日〕

2023年 2月17日

医学部 相模原市寄附講座「地域児童精神科医療学」の設置期間の更新

〔寄附講座名〕
相模原市寄附講座「地域児童精神科医療学」

〔設置の目的〕
本寄附講座は、相模原市の要請に基づき、北里研究所において地域医療に関する教育・研究を行い、その成果の普及と人材の育成により、相模原市における地域医療の向上に寄与することを目的とする。

〔組織・体制〕

- 1) 北里大学医学部に相模原市寄附講座「地域児童精神科医療学」を設置し、教育、研究、診療、地域連携を推進する。
- 2) 本組織の設置場所は北里大学医学部及びキャンパス内の関連諸施設内とする。
- 3) 体制
 設置責任者 医学部長 浅利 靖
 講座責任者 医学部精神科学
 主任教授 稲田 健(兼務)
 共同研究者 特任教員3名

〔設置期間〕
(更新) 2023年4月1日～2026年3月31日(3年間)

〔寄付金額〕
75,000,000円(25,000,000円/年)

医学部 沼津市寄附講座「麻酔・周術期管理医学」の開設

〔寄附講座名〕
沼津市寄附講座「麻酔・周術期管理医学」

〔設置の目的〕
本寄附講座は、沼津市の要請に基づき、北里研究所において地域医療に関する教育・研究を行い、その成果の普及と人材の育成により、沼津市における地域医療の向上に寄与することを目的とする。

〔組織・体制〕

- 1) 北里大学医学部に沼津市寄附講座「麻酔・周術期管理医学」を設置し、教育、研究、診療、地域連携を推進する。
- 2) 本組織の設置場所は北里大学医学部及びキャンパス内の関連施設内に設置し、沼津市立病院と連携して業務を遂行する。
- 3) 体制
 設置責任者 医学部長 浅利 靖
 講座責任者 医学部麻酔科学
 主任教授 岡本 浩嗣
 講座研究者 特任教員 尾崎 温

〔設置期間〕
2023年4月1日～2028年3月31日(5年間)

〔寄付金額〕
100,000,000円(20,000,000円/年)

〔教育研究組織の追加〕
名称：沼津市寄附講座「麻酔・周術期管理医学」

第8号評議員(学識経験者)及び第4号理事(評議員)の選任

〔第8号評議員(学識経験者)及び第4号理事(評議員)〕
対馬 康平
※現職：エコサイクル㈱顧問、前職：日本ペイントホールディングス㈱常務執行役

〔選任区分〕
評議員：寄附行為第23条第8号及び同施行細則第10条第5号イの選任区分による。
 理事：寄附行為第7条第4号及び同施行細則第6条第3号イの選任区分による。

〔任期〕
評議員：2023年3月1日～2024年5月31日
 理事：2023年3月1日～2024年6月30日

理事長職務代理の順位

〔理事長職務代理順位〕

順位	氏名	担当
1	朝日田 卓	総務担当常任理事
2	川上 倫	人事担当常任理事
3	対馬 康平	財務担当常任理事
4	原田 毅	管財担当、事務統括担当常任理事
5	谷下 一夫	研究担当常任理事
6	瀬尾 昌雅	ICT推進担当常任理事
7	渋谷 明隆	諸学校担当常任理事

※本表の記載順序は、学校法人北里研究所業務基準・権限基準に関する規程第4条(常任理事)第1項の規定順及び第2項の指名順により作成

〔変更日〕
2023年3月1日

学校法人北里研究所資産運用規程の改正

〔改正規程〕
学校法人北里研究所資産運用規程

〔改正内容〕
第7条を以下のとおり改正する。

- 1) 第1項に売却を追加する。
- 2) 第2項において、運用委員会の承認を得た投資商品の購入、保有投資商品の売却時期を、財務担当理事に委譲する旨を規定。
- 3) 第3項において、緊急かつやむを得ず保有投資商品を売却する必要がある場合は、財務担当理事にその執行権限を委譲する旨を規定。

改正後	改正前
(資産運用の権限) 第7条 理事会は、資産運用計画内での投資戦略及び投資商品の選定又は売却の承認権限を運用委員会に委譲する。 2 運用委員会は、承認された投資商品の購入又は承認された保有投資商品の売却時期を財務担当理事に委譲する。	(資産運用の権限) 第7条 理事会は、資産運用計画内での投資戦略及び投資商品の選定の承認権限を運用委員会に委譲する。 2 運用委員会は、承認された投資戦略内での同一戦略における投資商品の選定を財務担当理事に委譲することができる。

改正後	改正前
3 運用委員会は、 <u>緊急かつやむを得ず保有投資商品を売却する必要がある場合は、財務担当理事にその執行権限を委譲する。なお、財務担当理事は、執行後速やかに運用委員会にその執行内容を説明するものとする。</u>	3 運用委員会は、 <u>資産運用計画内において選定された投資商品の売買執行権限を財務担当理事に委譲する。</u>

〔改正・施行日〕
2023年 2月25日

《2月理事会了承》

常任理事（基本担当業務）の解任及び指名

〔常任理事の解任〕

原田 毅

解任する業務分掌：財務担当

解任日：2023年 2月28日

※なお、現在分掌している管財担当常任理事及び事務統括担当常任理事については、引き続き担当する。

〔常任理事の指名〕

対馬 康平

業務分掌：財務担当

任期：2023年 3月 1日～2024年 6月30日

《2月学部長会了承》

東洋医学総合研究所改組及び未来工学部設置に伴う教学系規程等の改正

〔改正規程及び概要〕

規程名	改正条項・改正の概要等
北里大学入学試験委員会規程	第3条第1項第2号、附則 ・委員会の構成員について、規定の表現を「各学部専任教授の中から選出された者 各1人」に改める。〔第3条第1項第2号〕 ・附則として、施行年月日（2023.4.1）を規定する。 *改正日：2023年 2月 3日
北里大学入学広報委員会規程	第3条第1項第2号・第5号、附則 ・委員会の構成員について、規定の表現を「各学部専任教授の中から選出された者 各1人」に改める。〔第3条第1項第2号〕 ・その他未整備の事項 人数の表記を「名」→「人」へ修正する。〔第3条第1項第5号〕 ・附則として、施行年月日（2023.4.1）を規定する。 *改正日：2023年 2月 3日
北里大学における動物実験等に関する規程	第2条第1項第15号、附則 ・定義の「学部等」について、規定の表現を「各学部、各研究科、学府、一般教育部、各附属病院、附置研究所及び各併設校」に改める。〔第2条第1項第15号〕 ・附則として、施行年月日（2023.4.1）を規定する。 *改正日：2023年 2月 9日

規程名	改正条項・改正の概要等
北里大学バイオセーフティ委員会規程	第3条第1項第1号・第2号・第3号、附則 ・委員会の構成員について、規定の表現を「各学部から推薦された者 各1人」、「北里生命科学研究所」の名称を「大村智記念研究所」に改め、「北里大学東病院」を削除する。〔第3条第1項第1号・第2号〕 ・その他未整備の事項 人数の表記を「名」→「人」へ修正する。〔第3条第1項第3号〕 ・附則として、施行年月日（2023.4.1）を規定する。 *改正日：2023年 2月 9日
北里大学バイオサイエンスフォーラム運営委員会規程	第2条第1項第4号、附則 ・委員会の構成員について、「東洋医学総合研究所」を削除する。〔第2条第1項第4号〕 ・附則として、施行年月日（2023.4.1）を規定する。 *改正日：2023年 2月 3日
北里大学研究委員会規程	第4条第1項第3号、附則 ・委員会の構成員について、「東洋医学総合研究所」を削除する。〔第4条第1項第3号〕 ・附則として、施行年月日（2023.4.1）を規定する。 *改正日：2023年 2月 3日
学校法人北里研究所 R I 安全管理委員会規程	第3条第1項第1号、附則 ・委員会の構成員について、規定の表現を「学部等から推薦された者 各1人」に改める。〔第3条第1項第1号〕 ・附則として、施行年月日（2023.4.1）を規定する。 *改正日：2023年 2月 9日
学校法人北里研究所 R I 安全管理規程	別表 1、附則 ・組織について、「未来工学部」を追記する。〔別表 1〕 ・附則として、施行年月日（2023.4.1）を規定する。 *改正日：2023年 2月 9日
学校法人北里研究所化学物質等管理規程	第4条第3項、附則 ・化学物質等管理責任者について、「東洋医学総合研究所長」を削除する。〔第4条第3項〕 ・附則として、施行年月日（2023.4.1）を規定する。 *改正日：2023年 2月 9日
北里大学学術奨励研究審査委員会規程	第3条第1項第3号・第4号、附則 ・委員会の構成員について、「東洋医学総合研究所」を削除する。〔第3条第1項第3号〕 ・その他未整備の事項 人数の表記を「名」→「人」へ修正する。〔第3条第1項第4号〕 ・附則として、施行年月日（2023.4.1）を規定する。 *改正日：2023年 2月17日
北里大学社会連携推進委員会規程	第3条第1項、附則 ・委員会の構成員について、各号の合計人数の表記を削除する。〔第3条第1項〕 ・附則として、施行年月日（2023.4.1）を規定する。 *改正日：2023年 2月 3日

規程名	改正条項・改正の概要等
北里大学農医連携教育研究センター運営委員会規程	第2条第1項第5号、附則 ・委員会の構成員について、「東洋医学総合研究所」を削除する。〔第2条第1項第5号〕 ・附則として、施行年月日（2023.4.1）を規定する。 ＊改正日：2023年2月9日
北里大学学術国際交流助成審査委員会規程	第3条第1項第3号、附則 ・委員会の構成員について、「東洋医学総合研究所」を削除する。〔第3条第1項第3号〕 ・附則として、施行年月日（2023.4.1）を規定する。 ＊改正日：2023年2月3日
北里大学図書館運営委員会に関する規程	第2条第1項第3号、附則 ・委員会の構成員について、「医療衛生学部から選出の委員」を「医療衛生学部及び未来工学部から選出の各委員」に改める。〔第2条第1項第3号〕 ・附則として、施行年月日（2023.4.1）を規定する。 ＊改正日：2023年2月17日
北里大学図書館図書館長候補者選考に関する規定	第3条第1項・第2項・第3項、附則 ・候補者の選考について、「医療衛生学部から選出の委員」を「医療衛生学部及び未来工学部から選出の委員」に改める。〔第3条第1項・第2項・第3項〕 ・附則として、施行年月日（2023.4.1）を規定する。 ＊改正日：2023年2月17日
北里大学専任教員の評価に関する基本基準	第3条第1項、附則 ・評価部門について、「未来工学部」を追記する。〔第3条第1項〕 ・附則として、施行年月日（2023.4.1）を規定する。 ＊改正日：2023年2月17日
北里大学貸与奨学金規程	別表3、附則 ・貸与上限額について、「未来工学部」を追記する。〔別表3〕 ・附則として、施行年月日（2023.4.1）を規定する。 ＊改正日：2023年2月17日

「教員組織の編制方針」の変更

〔変更理由〕

教員組織の編制に関する方針については、大学基準協会が定める大学基準6「教員・教員組織」において学部ごとに明示することが求められており、現行の教員組織との整合性を確認のうえ変更するため。

〔変更・公表日〕

2023年4月1日

〔スケジュール〕

2023年2月3日 学部長会 付議
 2023年3月3日 学部長会 付議（看護学部・一般教育部）
 2023年4月1日 ホームページ公表

かながわ女性の活躍応援団の「個別行動宣言」

〔経緯〕

2022年8月18日に神奈川県立かながわ男女共同参画センター所長から島袋学長に対し「かながわ女性の活躍応援団」※への参加依頼があり、2022年9月から参加している。「個別行動宣言」は、当該応援団の団員である各団体のトップが、女性の活躍を応援する取り組みについて「自社内における取組み」及び「社会的ムーブメント拡大に向けた取組み」を宣言するもので、当該応援団のホームページにて公表されている。

※「かながわ女性の活躍応援団」とは

2015（平成27）年11月に神奈川県が中心となり設立された。女性の活躍を推進するための取組みに積極的で、神奈川県にゆかりの深い大企業等のトップと神奈川県知事によって組織されている（2023年2月3日時点で21団体）。性別に関係なく働き続け、女性が個性と能力を発揮できる社会の実現に向けて、社会全体で女性の活躍を応援する機運を高めていくことを目的とし、啓発活動等を実施している。

〔「個別行動宣言」の内容〕

女性の活躍を応援する行動宣言

私、島袋 香子 は、女性の活躍を一層推進するため、次のことに取り組むことを宣言します。

1 自社内における取組み

(1) 女性研究者育成の助成制度を制定し、女子学生の大学院進学への推進、女性研究者（教員）の研究とライフイベントの両立による研究力向上とリーダーの育成を促進し、2025年度までに女子学生の大学院博士課程在籍率40%、女性研究者（教員）の在籍率 30%を目指します。

(2) 女性の活躍を応援する視点で環境を整備することを通じて、男女ともに活躍できる、性別役割分担意識のない組織づくりを目指します。

2 社会的ムーブメント拡大のための取組み

(1) 生命科学の総合大学として、女子中高生の理系進学を啓発・支援します。

(2) 女性研究者像、女性リーダー像を提示して社会に発信していきます。

令和5年2月25日
 学校法人北里研究所北里大学
 学長 島袋 香子

医学部の教育研究組織の変更（附属施設の部門廃止）

〔廃止部門〕

医学部附属医学教育研究開発センター 東洋医学教育研究部門

〔理由〕

医学部附属医学教育研究開発センター東洋医学教育研究部門はこれまで、漢方医学や漢方治療等に係る東洋医学教育の推進を担ってきたが、部門長の2023年1月31日付退職に伴い、当該部門を廃止する。

〔廃止日〕

2023年3月31日

北里大学北里会会則の改正

〔改正理由・内容〕

2023年度から未来工学部が設置されることに伴い、第4条（組織）に「未来工学部北里会」を追加する。

〔施行日〕

2023年4月1日

人事

〔附属施設長の任用〕

薬学部附属東洋医学総合研究所長

小林 義典 (薬学部教授)

任期：2023年4月1日～2024年6月30日

理学部附属疾患プロテオミクス・センター長

小寺 義男 (理学部教授)

任期：2023年4月1日～2025年3月31日

イベント

詳細につきましては、Webサイトでご確認ください。

第20回北里プロテオーム研究会

第20回 北里プロテオーム研究会
(2023年第北里大学北里研究(AAPS)国際会議開催事業)
— がん細胞特異的タンパク質解析 —

日 時 2023年3月16日(木) 13:00~17:10

開催方式 現地開催 (オンライン参加可)

開催場所 北里大学和泉キャンパス L1号館6階61号室

参加費 無料 (※ 懇親会参加費別途) 懇親会参加費 15,000円

主 催 北里大学理学部附属疾患プロテオミクス・センター

後 援 日本プロテオーム学会、日本産学連携学会

プログラム

開会の挨拶 (13:00~13:05) 北里大学理学部 小寺 義男

【第1部】プロテオミクスとタンパク質分子の機能をつなぐ (13:05~14:45)

1. LC-MSによるタンパク質の静的・動的構造解析への取り組み 北里大学理学部 松井 崇

2. 酵素反応を用いた基質標的型構造プロテオミクス 京都大学大学院薬学研究科 小形 公亮

3. Integrative Structural Biology サーモフィッシュャーサイエンティフィック株式会社 肥後 大輔

【第2部】プロテオミクスデータサイエンスに向けて (15:00~15:40)

1. プロテオームデータの収集と標準化 富山国際大学現代社会学部 河野 信

【第3部】疾患プロテオミクス (15:50~17:10)

1. がん細胞特異的タンパク質の機能解明を目指したプロテオーム解析 新潟大学大学院医歯学総合研究科 小林 大樹

2. 現代のがん研究：がんゲノム医療の限界を克服するために がんセンター希少がん研究分野 近藤 格

問い合わせ先：北里大学理学部附属疾患プロテオミクス・センター
松井 崇 (matsui@kitasato-u.ac.jp)

日 時：3月16日(木) 13:00～17:10

場 所：L1号館6階61講義室

※Zoomによるオンライン配信も行います。

内 容：

【第1部】プロテオミクスとタンパク質分子の機能をつなぐ
〔LC-MSによるタンパク質の静的・動的構造解析への取り組み〕

演者：松井 崇 (理学部・講師)

〔酵素反応を用いた基質標的型構造プロテオミクス〕

演者：小形 公亮 (京都大学大学院薬学研究科)

〔Integrative Structural Biology〕

演者：肥後 大輔 (サーモフィッシュャーサイエンティフィック株式会社)

【第2部】プロテオミクスデータサイエンスに向けて
〔プロテオームデータの収集と標準化〕

演者：河野 信 (富山国際大学現代社会学部)

【第3部】疾患プロテオミクス

〔がん細胞特異的タンパク質の機能解明を目指したプロテオーム解析〕

演者：小林 大樹 (新潟大学大学院医歯学総合研究科)

〔現代のがん研究：がんゲノム医療の限界を克服するために〕

演者：近藤 格 (がんセンター希少がん研究分野)

問合せ：理学部附属疾患プロテオミクスセンター 松井 崇

〔メール〕 matsui@kitasato-u.ac.jp

関連URL：<https://sites.google.com/st.kitasato-u.ac.jp/20th-kdpmeeeting/>

第47回市民公開講座

第47回市民公開講座

日 時 2023年3月18日(土)
午前10時00分～11時30分

参加費 無料 (先着50名)

方 法 WEB開催：ライブ配信

テーマ 今年度の市民公開講座は「腰痛」について、一般の方々にわかりやすく紹介いたします。

プログラム

座長 中澤 俊之 (北里大学 医学部 整形外科 診療教授 / 北里大学病院 リハビリテーション科 部長 / 北里大学病院 トータルサポートセンター 副センター長)

1. 『あなたを悩ませる腰痛の話～治療すべき腰痛とそうでないもの～』
講師：井上 玄 (北里大学 医学部 整形外科 診療教授 / 北里大学病院 整形外科 部長)

2. 『腰痛を予防していつまでも笑顔に』
講師：平賀よしみ (北里大学病院 リハビリテーション科 技師長補佐 / 理学療法士)

3. 質疑応答

申込先：<https://forms.gle/svrsYhhjT9z185wn6> 申込コード

お申し込み頂いた方には後日、zoomURLをお送りいたします。

申込期日：2023年3月15日(水)

主催：北里大学病院
【問い合わせ先】北里大学病院 トータルサポートセンター TEL:042-778-8233

日 時：3月18日(土) 10:00～11:30

開催方法：Zoomによるオンライン開催

テーマ：腰痛

内 容：

〔あなたを悩ませる腰痛の話～治療すべき腰痛とそうでないもの～〕

講師 井上 玄 (医学部整形外科学・診療教授/北里大学病院・整形外科長)

〔腰痛を予防していつまでも笑顔に〕

講師 平賀よしみ (北里大学病院リハビリテーション部・技師長補佐/理学療法士)

問合せ：北里大学病院トータルサポートセンター

〔電話〕042-778-8233

関連URL：https://www.kitasato-u.ac.jp/khp/topics/2023/20230302_02.html

第46回若手Lab

第46回 若手? Lab

2023年 3月22日(水) 16:30～17:30

S号館3階セミナー室1 (zoomハイブリッド開催)
リンクは20日にTwitterで発表します

「テクニシャンとして
プライドを持って生きる」
ピベットマン片手に進んでやってきました

たくさんの方が働いた経験をご紹介しながらテクニシャンってこういう仕事ですよ、という事をお話しする機会をいただきました。研究や論文とは少し違い、チームでするので、どうも気軽にお願いいたします。

発表者：藤谷 和子
(医学部 DNA実験センター)

問い合わせ先 理学部細胞生物学講座 堤
k.tutumi@kitasato-u.ac.jp

日 時：3月22日(水) 16:30～17:30

場 所：S号館3階セミナー室1

※Zoomによるオンライン配信も行います。

テーマ：テクニシャンとしてプライドを持って生きる

発表者：藤谷 和子 (医学部DNA実験センター・主任)

問合せ：理学部生物科学科細胞生物学講座 堤

〔メール〕 k.tutumi@kitasato-u.ac.jp

関連URL：<https://sites.google.com/view/wakatelab/main>

CO₂ 排出量と光熱水費

エネルギー価格高騰のおり、より良い地球環境の維持に向けて省エネを推進し、地球温暖化防止および光熱水費の削減にご協力をお願いします。

室温にあわせて服装を工夫し、空調の設定温度を控えめにする、照明器具をこまめに消灯する、使わないOA機器類は停止する、エレベータは使わずに極力階段を利用するなど「気づいたら即実行」を心がけましょう。

法人全体（寮を除く）

項目 単位	2021年度 1月分		2022年度 1月分		前年度比	
	排出量 t-CO ₂	金額 千円	排出量 t-CO ₂	金額 千円	排出量 t-CO ₂	金額 千円
電気	4,595	152,009	4,017	232,323	▲578	80,314
ガス	1,531	67,442	1,328	77,940	▲203	10,498
重油	390	13,193	369	12,865	▲21	▲328
灯油	81	3,076	78	2,988	▲3	▲88
水道		29,539		28,002		▲1,537
計	6,597	265,259	5,792	354,118	▲805	88,859

